

授業科目： 情報工学セミナー I	担当教員：各教員	研究室番号：
英語名：Seminar I		
単位数：1	必須	対象学年：4 実施時期：前期

【教育目的】

配属された各研究室の教員の指導のもとで、それぞれの専門分野の学習を深める。また、学習内容に関する発表と討議を通じて学習の進め方を修得するとともに、プレゼンテーション能力やコミュニケーション能力の育成を図る。

【教育目標】 情報システム専修コースの学習・教育目標における位置づけ：(C)-(1), (C)-(2), (C)-(3)

- (a) それぞれの専門分野の専門書や論文を読み、当該専門分野の知識を深めるとともに、自主的に学習する力を身につける。
- (b) 専門技術英文を読む能力を身につける。
- (c) 各自の学習内容に関する発表と討議を行い、教員の指導の下で自ら主体的かつ継続的に研究を進める方法を修得する。
- (d) 上記の発表や討議を通じて、プレゼンテーション能力やコミュニケーション能力を身につける。

【授業計画】

セミナーでの授業内容や進め方は、下記の(1)および(2)を基本とする。ただし、各研究室の専門分野の特性や受講生の状況等により、具体的な授業内容や進め方は研究室により異なる。

- (1) 専門書または技術論文の講読 (英文を含むこと) と、その内容についての発表
- (2) 各自の学習内容の報告と討議

【文献・教材】**【成績評価基準】**

工学部専門科目履修内規に依る ※

【成績評価方法】

セミナーでのプレゼンテーションの状況や討議への参加状況等に基づき、それぞれの指導教員が、下記の(a)~(d)の項目について評価する。

教育目標(a)；(評価基準) それぞれの専門分野の専門書や論文を読んでその内容を説明できること

教育目標(b)；(評価基準) 専門技術英文を読んで文献紹介ができること (専門技術英文の読解力)

教育目標(c)；(評価基準) 各自の学習内容の報告と討議を通じて、研究の進め方の基本を理解していること

教育目標(d)；(評価基準) 上記の内容説明や文献紹介、報告、討議等を通じて、的確なプレゼンテーションやコミュニケーションを行えるような技術を身につけていること

【事前に履修しておくことが望ましい科目】

- ・専修コース：情報工学特別演習 I a、情報工学特別演習 II a
- ・応用コース：情報工学特別演習 I b、情報工学特別演習 II b

【この科目と関連する科目】

- ・同時期開講科目；卒業研究
- ・後修科目；情報工学セミナー II

【教育目標を達成するための手段】

【オフィスアワー】 木曜日 16 時 30 分 ~ 17 時 30 分

※工学部キャンパスガイド (学生便覧) または工学部HPのシラバスのページ
(http://www.miyazaki-u.ac.jp/tech/pdf/education/syllabus_h20/index.html) 参照